

## 『あばい もりのまなび舎！森林レクリエーション in 大窪山』その2

### 1 はじめに

大船渡農林振興センターでは、令和5年6月に陸前高田市において開催された第73回全国植樹祭のレガシーを受け継ぎ、地域の豊かな森林資源を次世代につなぐことを目的として、気仙地方林業振興協議会と共催で開催した森林レクリエーションイベントを紹介します。

### 2 イベントの概要

令和6月に開催した1回目イベント（林業普及現地情報2024-02号参照）に引き続き、9月8日に大船渡市の大窪山森林公園で『あばいもりのまなび舎！森林レクリエーション in 大窪山』を開催しました。

気仙管内から親子5組、17名が参加し、1回目で好評だった「ネイチャーゲーム」、「モルック※」体験を行いました。



もりの中で探し物



親子でモルックに挑戦！

〔※モルック〕  
モルック（木の棒）を投げ、複数木製ピンを倒して得点を競うフィンランド発のスポーツ

ネイチャーゲームは前回と同様、岩手県シェアリングネイチャー協会員の指導で実施、モルックは当センター職員がレクチャーしました。「もりの学び舎」では、木製遊具で楽しむなか、昨年10月に誕生した気仙材PRキャラクターの二代目林太郎も登場し、子供たちと楽しくふれあっていました。



林太郎とのふれあいタイム

### 3 参加者の感想など

アンケートでは「初めてのモルックに熱中できた」、「バスの送迎があり助かった」、「野鳥観察もやってみたい」などの感想が寄せられ、満足度の高さが伺える結果となりました。

さらに多くの方に参加いただけるよう、イベント開催の周知方法、イベント開催場所等工夫が必要な点も見えてきました。

### 4 おわりに

今年度は、第1回と第2回を合わせて32名がイベントに参加しました。

当センターと気仙地方林業振興協議会では来年度も開催を予定しており、今後もイベントを通じて森林・林業への関心を高め、全国植樹祭のレガシーを承継する取組を継続していきたいと考えています。